

# April -

## おかむら通信 156号

平成30年4月号



### ご挨拶今月の言葉

みなさま、こんにちは、お元気ですか？ 寒かった季候が、急速にあたたかくなり、3月末には、あちらこちらで桜が一機に満開になりました。わざわざ遠くへ行かなくても、この松戸市内でも見事な桜が見ることができました。力強く、優しく、何かを主張しているがごとくに見えます。世の中がどんなにかわっても、ピンクだったり真っ白だったり。

南アフリカの方々とお話した時に、人と人の付き合い方、自ら心広くおおらかに自分より相手（を大事にするという）を、という姿勢に感動しました。私のところが癒され、体に力が湧き始めたのを感じ取りました。ナターシャのご両親は愛にあふれ、また彼女を育てたかれらは、このような時代において大変な思いをしてくださるに、自分をみうしなわない気概と朗らかさに溢れていました。ナースプラクティショナー、子供から大人までの介護ケア施設経営者、事業経営者の方々です。

Life always  
offers you  
a second  
chance.  
It's called  
tomorrow.

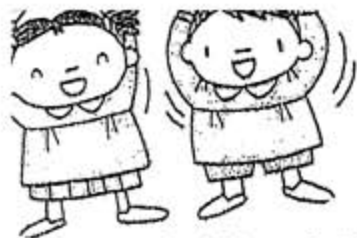
*Cool*



院長より、

- (1)もういちど：病気の治療は半分がご自分、半分が医者です。奇跡が一番起こる方法です。きっとそうなります。
- (2)いつも言ってます：病気になる前に、見つけましょう。
- (3)お願い：病気は、患者さんが持っている精神的なストレスや、環境、自分で気付いてない悩みがことごとく影響します。当院にかかれる患者さんみんな、大なり小なりあります。したがって病気から早く回復していただくために少量の、あるいは微量の抗不安薬を出すことがあります。ところが残念





ながら、薬局のところで、なにが原因か、断ってしまう方がおられます。院長はむやみにこのタイプの薬は出しません、しかも出してもちいさな子供の量です。どうかお願いします。薬局でなにかいわれても、私を信じて試してください。そのほうが俄然、早く治ります。

(4)当院は：おそらく他院より効果の弱い薬をしかも短期間出しています。どうでしょう？なぜなら、皆さんに病気を治す力があるのを信じているからです。

(5)このところ、重症な患者さんがまた増えてきました。大概5,6つの疾病、たくさん合併症を抱えておられます、したがって治療に時間がかかります。他の患者さんに長時間お待ちいただいており申し訳なく思っております

#### 院長の最近感じた事

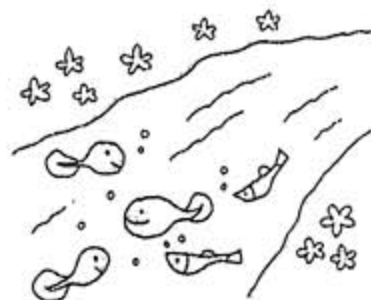
※生きていることは奇跡です。

※死んだように生きるのはやめましょう。反対に、死ぬほどがんばって生きてみましょう。あなたは必ずや、だれかに「使命」をいただいているはずで。みんな、ものすごい力を持っているのです。

※院長も勉強します。患者さんもお自分のことご自分の疾患のこと、すこし勉強してください。

※院長の実践している総合診療の意味を少しひらたくお考えください。先月ご紹介した南アフリカから来られたクリステイーヌ（ナスターシャのお母さん）は臨床看護師の資格をもとに大方の疾患の診察、診療をされています。患者さんを「総合的に診る」と考えています。

**DO WHAT  
IS RIGHT,  
NOT WHAT  
IS EASY**





院長より

3月の院長の活動

3/ (土) 4/ (日) 私の母の 葬儀告別式 あらゆる皆様には大変お世話になりました。心から感謝いたします。また家族葬にて行いましたこと、いろいろと、ありがとうございました。

5/ (月) 松戸市医師会臨時総会 衛生会館にて

8/ (木) 内田耳鼻科内田利夫先生告別式参列、納骨までお付き合いさせていただきました。

18/松戸市在宅当番 朝9時から夕5時まで 当院にて

18/ナターシャとその両親(クリスとクリストファー)と家族のように親しく育ててくれた方々(南アフリカにて、トレーシーとアンディ、ジェイン)との、国際親善および交流会 浅草にて

われわれ約25名のロータリアンは心からのふれあい、言葉が話せない方も、彼らの言うお話がほとんど分かっていたようです。不思議な現象でした。あらゆる面で勉強になりました。

20/ (火) 松戸市医師会定例理事会 衛生会館

27/ (火) 診療報酬改定の勉強会 松戸劇場

28/ (水) 学校医講習会「多発性嚢胞腎の診断と治療の進歩」 衛生会館

追加:

今月号の 今月の言葉 の意味は 以下の通りです。

1 人生はいつもあなたにセカンドチャンスを与えてくれます。それは「明日の日」です。

2 正しいことをしなさい、たやすいことはいけません。



一気に桜も 満開となり  
花粉症のち々(私も含む)  
には辛い季節の到来です。

しかし!!

せっかく春が来たので

何か新しい事に今年こそ

チャレンジして行きたいです(森)

